

一般質問

3月定例会の一般質問は3月18日に
 行われ、3人の議員が登壇し、村政全般
 にわたり質問がなされました。

質問項目は下記のとおりとなります。
 項目別の内容につきましては村ホーム
 ページの一般質問通告事項一覧をご覧く
 ださい。次ページよりやり取りの一部を
 抜粋して紹介いたします。詳細な内容は
 会議録の公表をお待ちください。

まつむら ひろし 議員
 松村 広志

厚生文教常任委員

- SDGsの取り組みについて
- 学校給食費の補助について
- 新型コロナウイルス対策について

はやし しょうこ 議員
 林 昌子

厚生文教常任委員

- 地域振興支援について

やまざき さちこ 議員
 山崎 幸子

総務経済常任委員

- 「魅力的な幼児教育の実現」について
- 「防災訓練」について

答弁 (総務部長) SDGs
 の方向性や施策は、本村が目
 指す計画性とも多く共鳴す
 る。各項目の取り組みはマト
 リックス化したものを表記し
 対処していく。更に、深化と
 具現化に向け職員のSDGs
 研修も行っていく。

質問 「誰も置き去りにしな
 い」との崇高な理念のもと、
 感染症対策等も含めたSDG
 S (持続可能な開発) への取
 り組みが全世界で進んでいる。
 本村でも新たに策定された総
 合計画に取り込みがなされた。
 感謝と敬意を表する。これか
 らの取り組みを問う。



まつむら ひろし
 松村 広志
 議員

SDGsの取り組みについて



学校給食費について

質問 学校給食費の公費補助
 又は負担の意向を問う。

答弁 (教育次長) 本村では
 既に経費の一部を負担してい
 る。更に経済的理由のある家
 庭に対し、就学援助制度等の
 給付支援も行っている。

新型コロナウイルス対策について

質問 本村の対策を問う。

答弁 (保健福祉部長) 県や
 保健所と連携しながら相談窓
 口を設置。今後、情報収集や
 早期探知に努め迅速な対応を
 行う。



一般質問

地域振興支援について



はやし 昌子
議員

質問 「人と自然が輝くまちづくり」のために、今後の地域振興支援を伺う。

①村としての今後のビジョン
②暮らし続けられるための支援について

Iサポカー補助金制度導入
IIデマンドタクシー運行形態
III移動スーパー導入

答弁（総務部長） ①今後10年間の目指すべき将来像を「第7次美浦村総合計画」の基本構想に位置付けた。人口指標は2029年1万2千人。第1期の反省を踏まえ「人と自然が輝くまち美浦 知りたい・訪れたい・住んでみたい」

い」を目指して事業を進めていく。

答弁（経済建設部長） ②国交省は令和3年11月以降衝突被害軽減ブレーキ装着を義務付けると発表。他市町村の動向を注視し導入を検討する。

答弁（保健福祉部長） I登録者数782名。今年度6月～12月の予約お断り件数68件。利用者増加に対応できる運行形態を、車内アンケートを基に地域公共交通会議で検討する。

答弁（経済建設部長） II高齢者に宅配情報やデマンドタクシー運行の周知をしていく。

答弁（村長） III高齢運転者が大きな事故に至らない内にデマンドを利用して頂くのが良いと思っている。人口減少の加速を遅らせる制度づくりが必要。

「魅力的な幼稚園」について



やまざき さちこ
山崎 幸子
議員

質問 美浦幼稚園で実施した保護者アンケートの結果は。

①幼稚園での習い事教室
②給食とお弁当の回数。

③毎年対象の保護者が変わるため、給食についてのアンケートは毎年実施できるか。

答弁（教育次長）
①習い事教室については

94.4%が賛成。

②回数については今迄通り給食3回、弁当2回が約半数。弁当の曜日は今迄通りの月・火曜日が良いが約2/3。但し、6・7・8月は完全給食が良いが約77%。

③毎年実施していく。

質問 美浦幼稚園を更に魅力的な園とするため、今後どのような取り組みを進めていくのか。

答弁（教育長） 令和2年度、準備が整い次第できるだけ早い時期に、課外教室を開講したい。給食についてはこれまで通り週3回とし、6・7・8月は完全給食とする。



「防災訓練」について

質問 防災訓練の内容を、実際に災害に遭った時に役立つようなもので、住民が参加できるものにしたかどうか。

答弁 意見を聞き、検討する。